

南越前町小・中学校の結果概要について

南越前町教育委員会

令和6年4月18日(木)、南越前町内の小学校6年生64名、中学校3年生63名が参加して、全国学力・学習状況調査が実施されました。

今年度の教科に関する調査では、小学校は国語と算数、中学校は国語と数学、また、生活習慣や学習習慣等に関する質問紙調査も行われました。

調査結果につきましては、児童生徒の学習状況の改善に役立てるとともに、教育委員会や学校が、保護者や地域の皆様と一体となって、学習効果を一層高めることを目的として、公表いたします。なお、調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、また学校教育活動の一側面であることなどについてご理解をお願いいたします。

◎教科に関する調査について

調査の結果は、平均正答率として示しています。小学校については4小学校をまとめた結果で表しています。福井県、そして全国との比較を、「上回る(+2.5 割以上)」、「同程度(+2.4 割～-2.4 割)」、「下回る(-2.5 割以下)」の三段階で表しています。今後も確かな学力が身につくように、学習指導や学習習慣の充実に努めてまいります。

◆小学校(4校)

教科	県との比較	全国との比較	教科	県との比較	全国との比較
国語	下回る	同程度	算数	同程度	上回る

<各教科の良好な点、課題があった点>

【国語】

- 良好…学校の良さを伝える文章を書く場合のメモの書き表し方について、言葉と言葉の関係を理解すること。取材メモを基にして目的や意図に応じて書き表し方を工夫すること。物語文の登場人物の心情を理解すること。
- △課題…オンラインで交流する場面において、自分の考えが、相手に伝わるように話し方の表現を工夫すること。

【算数】

- 良好…問題場面における、数量の関係を□を用いた式に表すこと。桜の開

花予想日を表す円グラフの特徴を理解し読み取ること。 $540 \div 0.6$ の計算など、知識・技能に関すること。

△課題…直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める問題の、球と立体との関係を捉え体積を求めること。 $350 \times 2 = 700$ を基に 350×16 の積の求め方を言葉で説明すること。

◆中学校(1校)

教科	県との比較	全国との比較	教科	県との比較	全国との比較
国語	下回る	同程度	数学	下回る	同程度

<各教科の良好な点、課題があった点>

【国語】

○良好…行書の特徴を踏まえた書き方について理解すること。説明文の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示を区別して捉えること。

△課題…インターネットの検索について話し合う問題で、話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えを書くこと。説明文で、目的に応じて必要な情報に着目して要約すること。

【数学】

○良好…問題場面を統合的・発展的に考え、数学的な表現を用いて説明すること。ストーブの使用時間と灯油の残量の関係を表すグラフから、事象に即して解釈すること。

△課題… n を整数とするとき、連続する二つの偶数を、それぞれ n を用いた式で表すこと。等式 $6x + 2y = 1$ を y について解くこと。図形について筋道を立てて考え証明すること。

◎教科に関する調査についての考察

◇小学校では、国語・算数ともに、知識・技能に関する問題では良好な結果を示しています。国語では目的や意図に応じて自分の考えを書くことに、算数では場面や目的に応じて実生活に結び付けて考えることに課題が見られます。

◇中学校国語では、知識・技能に関して概ね良好な結果を示し、また、説明文の内容を的確に把握する力が身に付いています。数学では、一次関数に関する知識・技能は良好ですが、式と計算に関する知識・技能に課題が見られます。

◇小学校・中学校ともに、学校での学習が実生活と関連付けられていることを認識し、興味関心を持って様々な事象を理解・解釈・判断することを踏まえ、言葉や文章で表現することが求められます。ご家庭での豊かなコミュニケーションは、学校での学習が実生活と関連していることに気付かせたり、言葉で的確に表現する力を身に付けさせたりすることにつながりますので、ご留意をお願い

いたします。

◎児童生徒質問紙に関する調査について

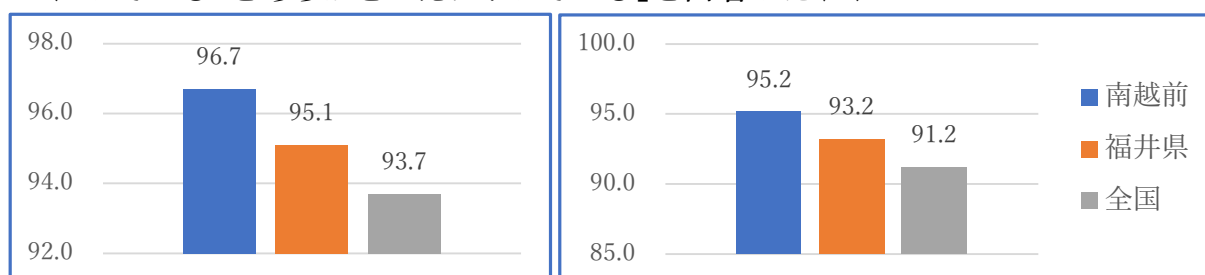
小学校

中学校

【基本的な生活習慣】

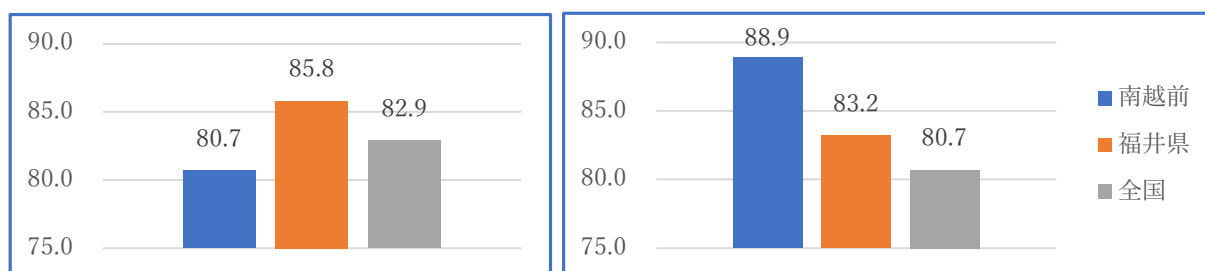
○朝食を毎日食べていますか。

(「している・どちらかといえば、している」と回答した%)



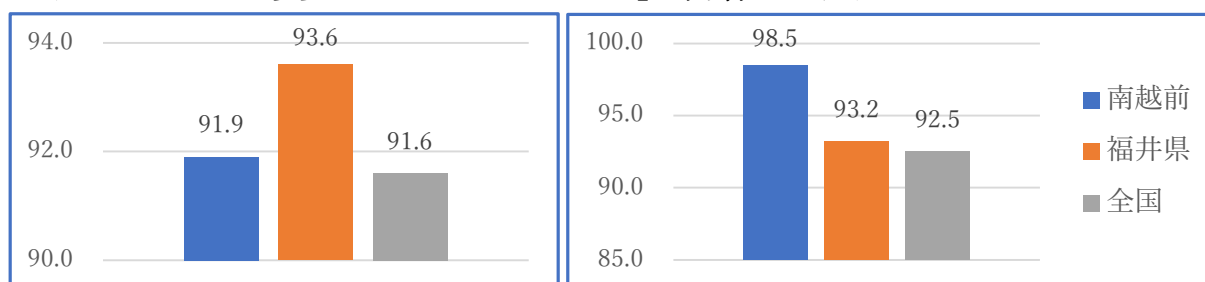
○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

(「している・どちらかといえば、している」と回答した%)



○毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

(「している・どちらかといえば、している」と回答した%)



◇小学生では、概ね良好な結果を示していますが、〈早寝・早起き・朝ごはん〉の基本的な生活習慣を確実に形成していく必要があります。中学生は良好な結果を示しています。ご家庭では、学齢期における基本的な生活習慣の形成が、生涯にわたる健康生活の礎であることを再認識し、一層定着できるようご協力をお願いいたします。

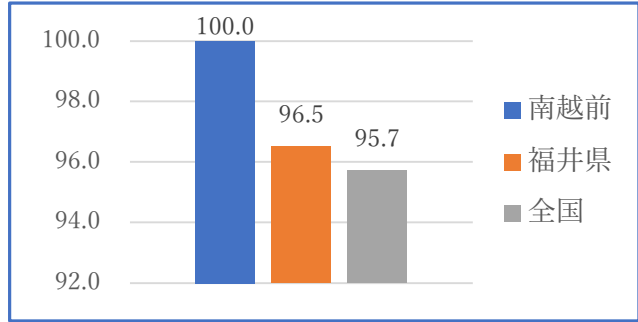
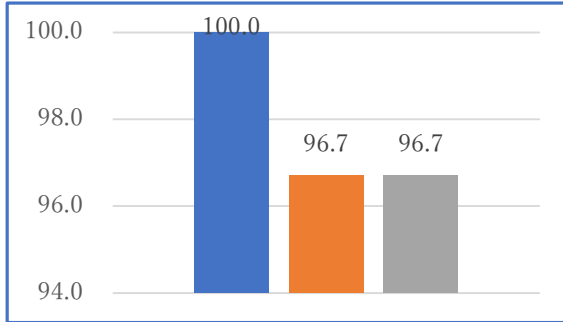
小学校

中学校

【自己肯定感・夢や希望・規範意識】

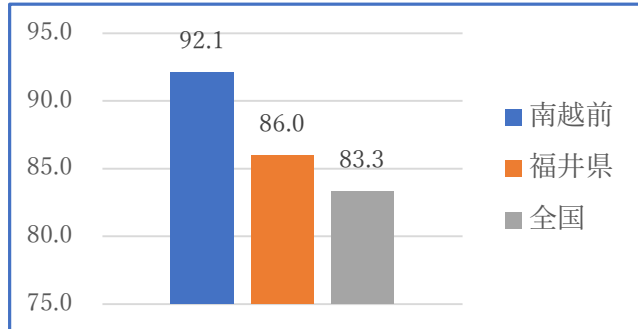
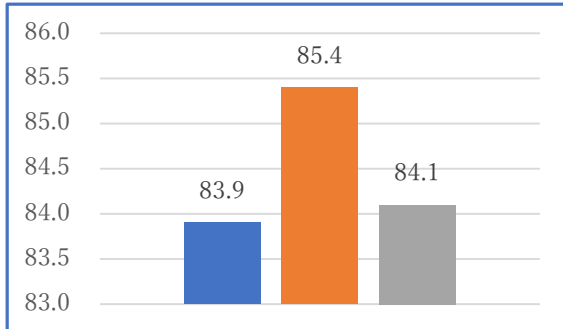
○いじめはどんなことがあってもいけないことだと思いますか。

(「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した%)



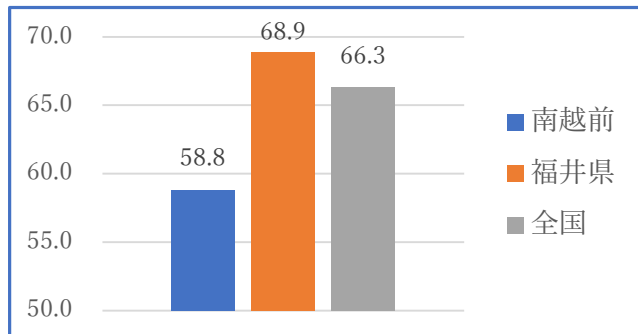
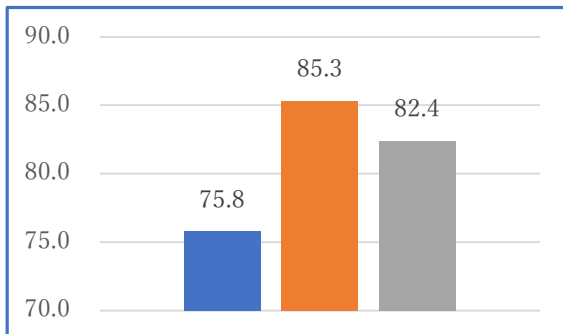
○自分には、よいところがあると思いますか。

(「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した%)



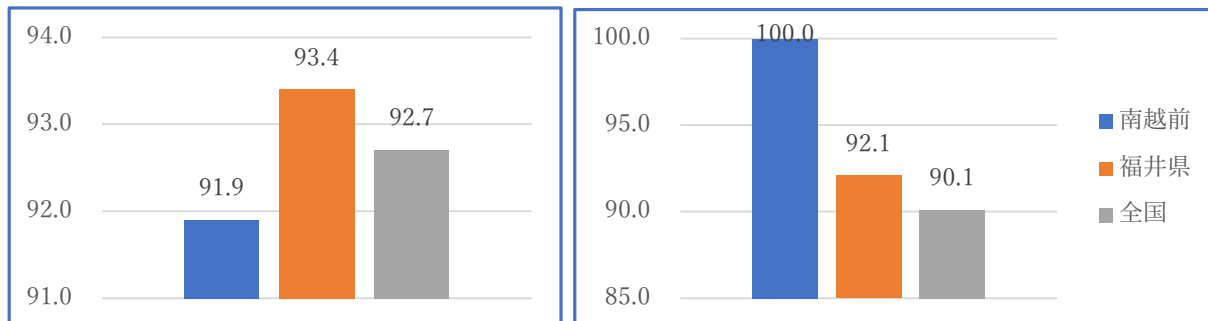
○将来の夢や目標を持っていますか。

(「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した%)



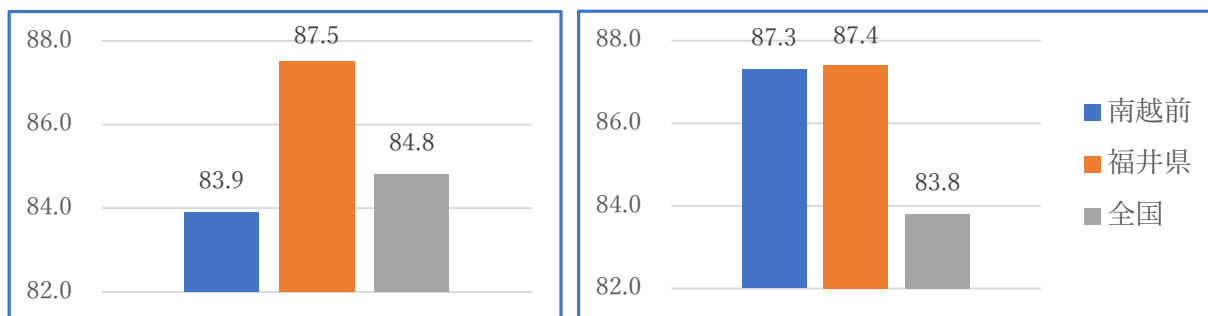
○人が困っているときは、進んで助けていますか。

(「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した%)



○学校に行くのは楽しいと思いますか。

(「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した%)



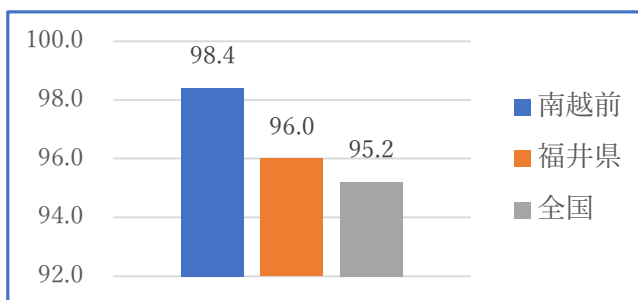
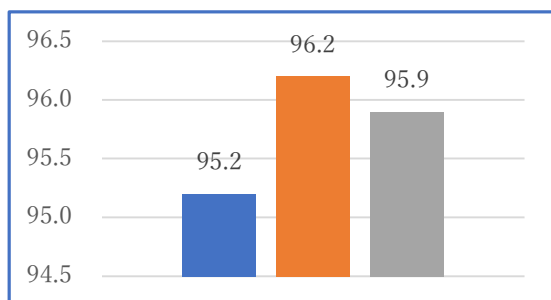
◇「いじめ」に関する質問に対して、100%の児童生徒が「どんなことがあってもいけないことだ」と回答し、善悪の判断が育まれています。中学生では、「自分にはよいところがある」という自己肯定感が高い数値を示しています。「将来の夢や目標」に関する質問では、福井県や全国に比べ低く、改善のための取組を考えてまいります。中学生では「人が困っている時は、進んで助ける」と100%が回答し、相手に対する思いやりの意識が強く感じられます。学校では、「学校へ行くのは楽しい」と感じる児童生徒がより増えるように、一人一人を大切にしたい取組をすすめてまいりますので、ご協力をお願いいたします。ご家庭では、様々な体験活動を通して、「やればできる」という自己有能感を感じさせたり、将来の夢や目標について話し合ったり、社会のルールや社会規範について、お子様と一緒に考えたりしていただくとありがたく思います。

小学校

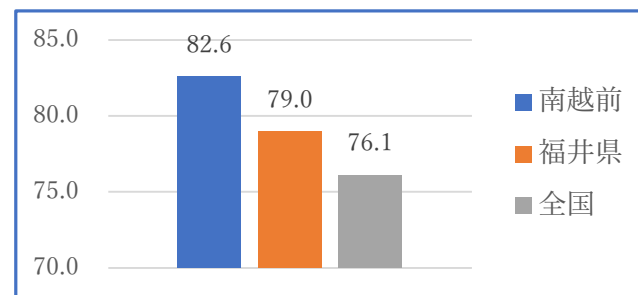
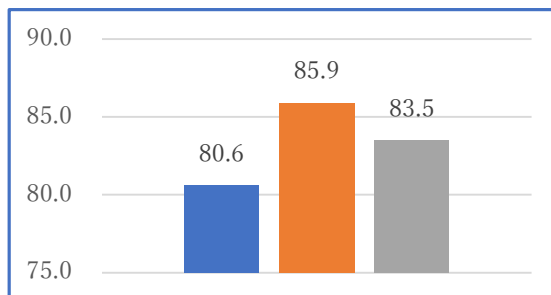
中学校

【社会貢献】

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。（「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した％）



○地域や社会をよくするために何かをしてみたいと思いますか。（「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」と回答した％）



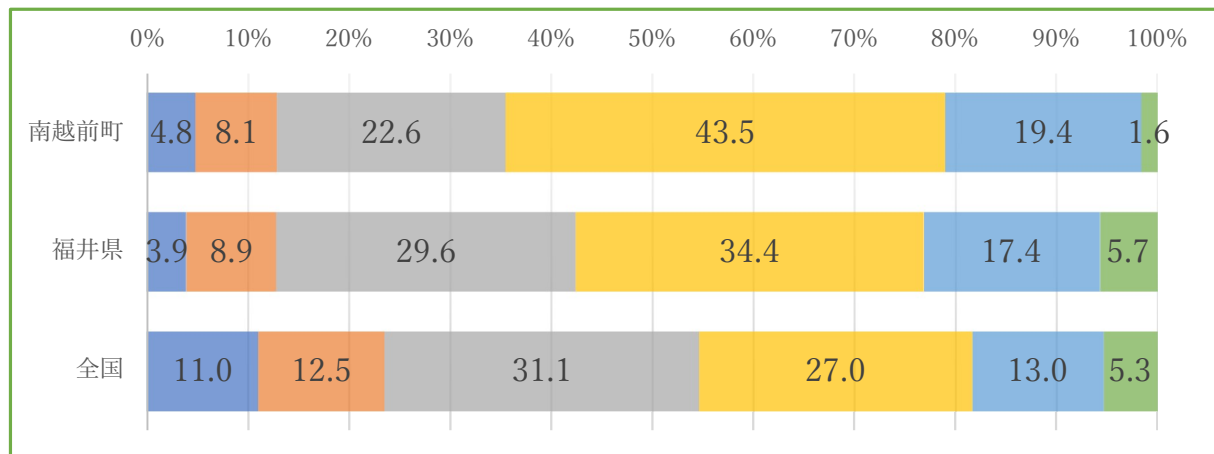
◇概ね良好な結果を示しています。特に中学生では「人の役に立つ人間になりたい」、「地域や社会をよくするために何かをしてみたい」という社会貢献への意欲が非常に高くなっています。ご家庭では、社会の一員として、よりよい社会形成のために、自分には何ができるか等、お子様と一緒に考える機会を設けていただくとありがたいと思います。

【学習習慣】

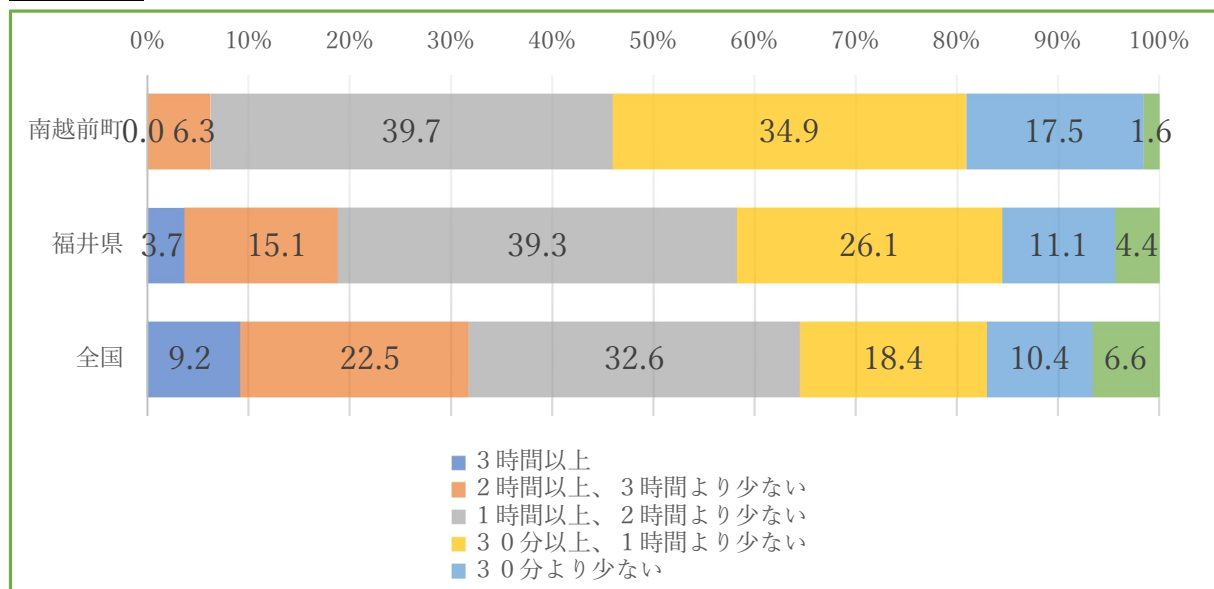
○学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含める）

小学校



中学校



◇小学生で1時間以上取り組むのは、35.5%、中学生で1時間以上取り組むのは、46.0%と、小学生・中学生共に、福井県、全国に比べ、相対的に低い傾向が見られます。家庭学習は、学んだことを知識として定着させたり、疑問に思ったことを自分で解決したりするための大切な学習活動です。ご家庭では、学

校との連携をもとに、家庭学習の意義と大切さについて再確認し、励ましていただけるとありがたいと思います。

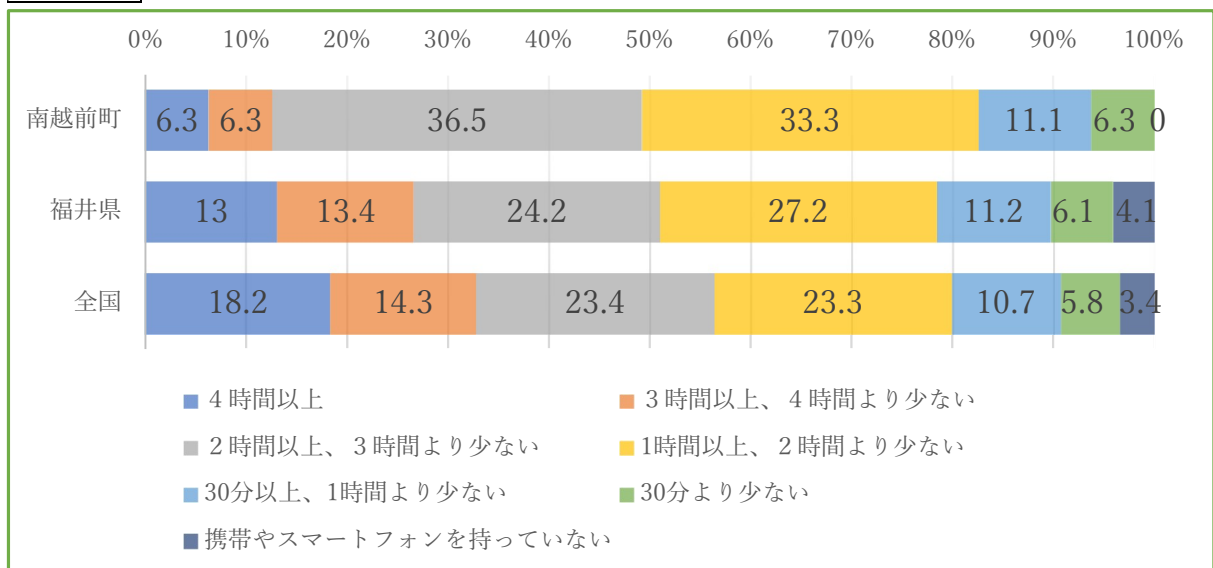
【インターネット等使用状況】

- 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか。
 （携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）

小学校

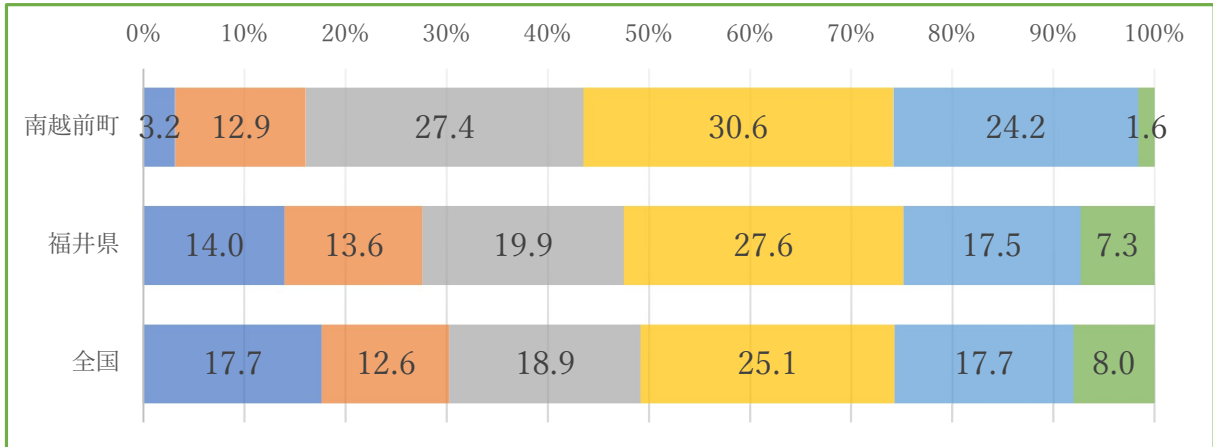


中学校

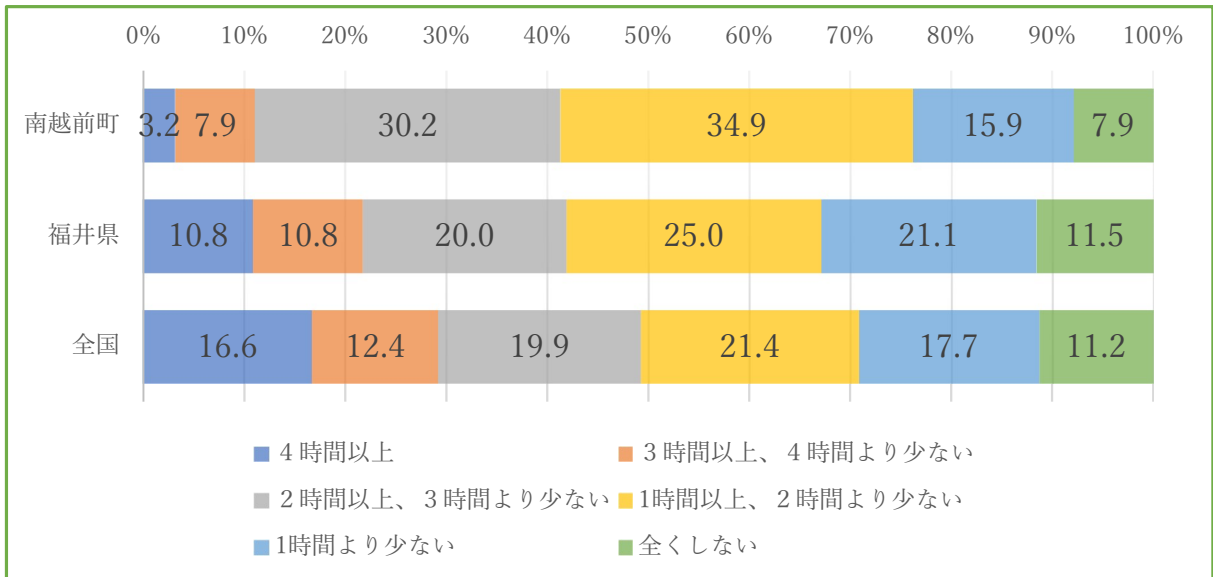


○普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。

小学校

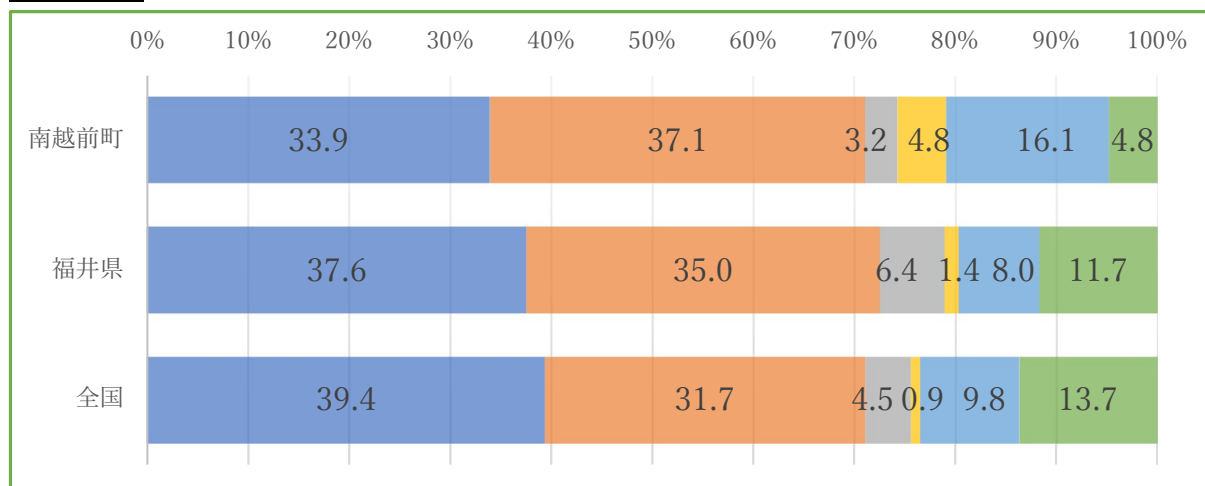


中学校

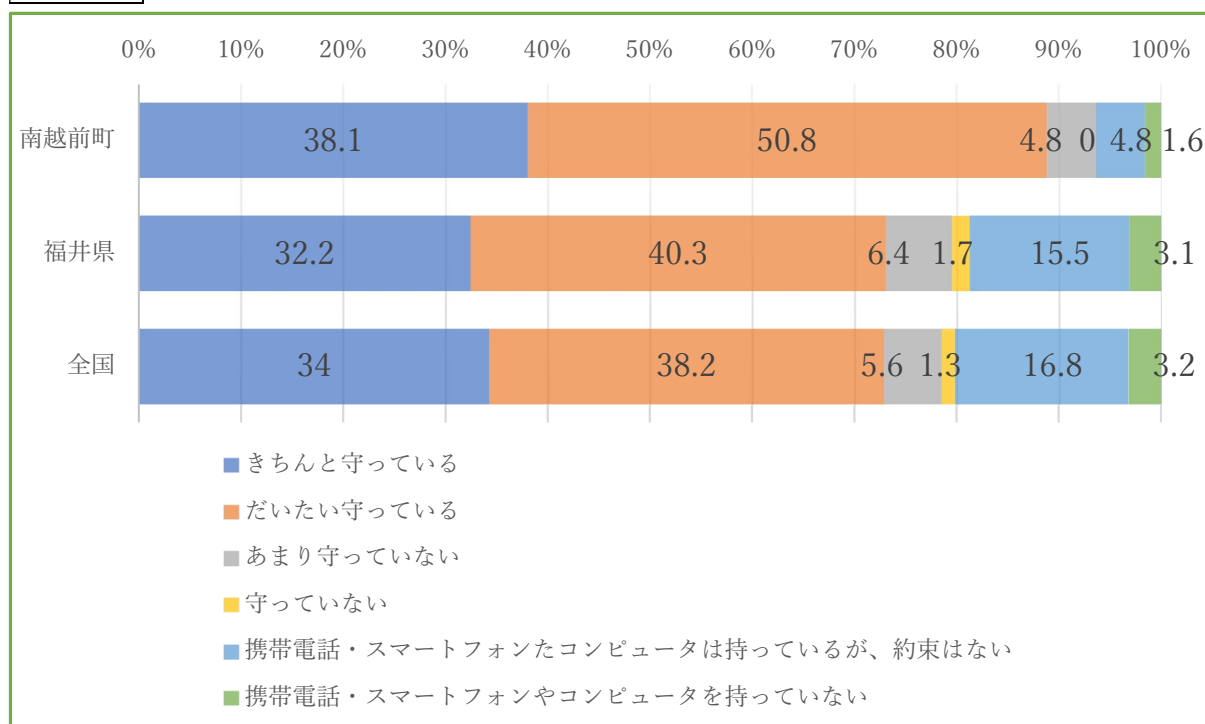


○携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。

小学校



中学校



◇インターネットの使用時間は、福井県、全国に比べ短い傾向が見られますが、全国的に年々増加傾向にあり、基本的な生活習慣の形成や生活リズムにも影響を及ぼす要因にもなっています。ご家庭では、学校のスマートルールに基づい

たご家庭のスマートルールが定着できるよう励ましていただけるとありがたく思います。